

令和6年度（公社）砂防学会研究発表会「和歌山大会」

研究発表会「和歌山大会」実行委員会

令和6年度（公社）砂防学会研究発表会を、下記により開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。

なお「砂防学会研究発表会」は、CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請することができます（CPDに関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03-3222-0747）。

I. 令和6年度（公社）砂防学会研究発表会「和歌山大会」実施要領

1. 期 日 令和6年5月15日(水)～17日(金)

2. 開催方法 現地開催

(国際交流会のみオンライン併用)

会場：研究発表会

和歌山県民文化会館（和歌山市小松原通 1-1）

和歌山県自治会館（和歌山市茶屋ノ丁 2-1）

和歌山県日赤会館（和歌山市吹上 2-1-22）

意見交換会

ダイワロイネットホテル和歌山（和歌山市七番丁 26-1）

3. 日 程 下記のとおりですが、今後変更することがあります。

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:30	19:30	21:30
5月15日 (水)	現地会場	受付	口頭発表	屋休憩	開会式 授与式	特別講演	学会賞 講演	テーマ別 セッション	ポスター対面発表 コアタイム	移動		意見交換会		
		ポスター展示												
5月16日 (木)	現地会場	口頭発表			屋休憩	口頭発表			優秀発表 賞授 与式・ 閉会式					
					国際 交流会					ポスター展示、行政・企業展示				
	現地研修会 (直轄砂防事業コース)											17:30 和歌山県民文化会館発	田辺市内泊	
5月17日 (金)	現地研修会 (直轄砂防事業コース)	那智川流域（詳細検討中）												
	現地研修会 (世界遺産保全コース)	高野山（詳細検討中）												

※5月15日の「特別講演」は一般公開となります。

4. 現地研修会

「砂防学会誌」第76巻6号（令和6年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

5. 特別講演（一般公開）

講師：久保榮子 氏

講演内容：紀伊半島大水害体験紙芝居

演題につきましては「砂防学会誌」第76巻6号（令和6年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

6. 申込方法と参加費

研究発表会の参加申し込みにつきましては、学会ホームページの参加申込受付システム(WEB 申込)により行

います。概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加申し込みを行って下さい。詳細は「IV. 」をご覧ください。

参加費については後日、学会ホームページおよび「砂防学会誌」第76巻6号（令和6年3月発行）にてお知らせします。

7. 研究発表会「和歌山大会」実行委員会

委員長	里深 好文	立命館大学教授
委員	小杉賢一朗	京都大学教授
〃	中谷 加奈	京都大学教授
〃	高濱淳一郎	京都府立大学准教授
〃	藤本 将光	立命館大学准教授
〃	正岡 直也	京都大学助教
〃	山野井一輝	京都大学助教

〳	木村 佳則	国土交通省近畿地方整備局河川部河川保全管理官	〳	伊藤 元洋	日本工営株式会社
〳	藤村 直樹	国土交通省近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所長	〳	江口 友章	アジア航測株式会社
〳	中井 泰亮	林野庁近畿中国森林管理局計画保全部治山課長	〳	山本 歩	アジア航測株式会社
〳	森川 智	和歌山県県土整備部河川・下水道局砂防課長	〳	小川 邦彦	八千代エンジニアリング株式会社
〳	石橋 寛紀	和歌山県農林水産部森林・林業局森林整備課長	〳	鏡原 聖史	大日本ダイヤコンサルタント株式会社
〳	竹下 航	国土交通省国土技術政策総合研究所 (国土交通省近畿地方整備局大規模 土砂災害対策技術センター)	〳	中内 聡哉	株式会社東京建設コンサルタント
〳	鈴木 啓司	一般社団法人和歌山県測量設計業協会会長	〳	永田 葉子	国土防災技術株式会社
〳	西川 友章	国際航業株式会社	〳	速見 智	株式会社建設技術研究所
〳	白倉 誠也	国際航業株式会社	〳	平田 育士	株式会社パスコ
			〳	酒谷 幸彦	(公社)砂防学会事務局長

Ⅱ. 令和6年度砂防学会研究発表会要領

1. 発表セッション

発表方法は、口頭発表とポスター発表があり、どちらも現地発表（対面形式）のみで開催します。発表申し込みの時点で、口頭発表もしくはポスター発表を選択いただきますが、会場およびスケジュールの都合で発表形式の変更をお願いする場合があります。その判断は実行委員会に一任願います。口頭発表のセッションでは、テーマ別セッションおよび一般セッションを設けます。テーマ別セッションは以下のとおりです。

【テーマ別セッション】

(1) 砂防技術の国際展開

2023年6月に日本の支援により建設されたインドネシアの砂防技術事務所に天皇陛下がご訪問され、日本の砂防技術による国際貢献が改めて話題となった。行政を主体とする国際支援に加え、近年は多くの建設コンサルタントが海外展開を進めている状況にある。

本セッションでは、近年の国際協力・技術展開に関して、現状や課題、今後の方向性について議論する。

コーディネーター：水野 直人 氏（八千代エンジニアリング株式会社 事業統括本部海外事業部 プロジェクトマネージャー）

(2) 世界遺産・歴史・観光資源と砂防

「高野山」、「熊野三山」、「吉野・大峯」の三つの山岳霊場とそこに至る「参詣道」は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されている。紀伊山地では、世界遺産や地域の歴史、観光資源と調和を図りながら文化的景観にも配慮した砂防事業が行われている。

本セッションでは、世界遺産、歴史、観光資源を抱える地域における砂防としての創意工夫した取り組みや歴史的価値が認められる砂防施設への対応などの事例を整理し、課題や今後の方向性について議論する。

コーディネーター：石田 優子 氏（近畿大学工業高等専門学校 総合システム工学科 都市環境コース 教授）

(3) ハード対策の効果と限界

土砂災害に対して、砂防堰堤などのハード対策は有効である。一方、計画規模以上の災害時や除石が十分でな

い堰堤では土砂が流出する恐れがあることや、流れは停止させられないことは住民に認識されていないことが多い。期待される効果と必要な条件（規模、種類、配置、構成材料など）を示すとともに、被害が十分に軽減されない実事例や数値シミュレーション、水路実験等の結果を示しながら議論する。

コーディネーター：和田 孝志 氏（鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科 准教授）

2. 発表者の資格

発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員に限り（グループでの発表の場合は、発表者が会員であることが必要です）。ただし、実行委員会が必要と認めた場合に限り、非会員も発表できます。なお、発表者とは口頭発表では登壇して発表するもの（1名）を指し、ポスター発表では会場にて質疑応答を行うもの（代表者1名）を指します。発表者としての件数は、テーマ別セッションを含めた口頭発表もしくはポスター発表のどちらか1件とします（発表者以外の共著者の場合はこの限りではありません）。

3. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害対策と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限りします。

4. 発表方法

口頭発表は現地会場において対面形式のみとします。ポスター発表も現地会場での対面形式となります。詳細は、砂防学会ホームページ「令和6年度（公社）砂防学会研究発表会「和歌山大会」」(<https://jsece.or.jp>)に掲載するとともに、発表者に連絡します。

5. 発表申し込み

本大会の発表申し込みは、すべて（テーマ別セッションも含む）原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。原稿投稿システムには、砂防学会ホームページ「令和6年度（公社）砂防学会研究発表会「和歌山大会」」（<https://jsece.or.jp>）からアクセスできます。電子メールやはがきによる申し込みは受け付けませんので、ご注意ください。発表申し込みの締切りは、令和6年2月12日（月）です。

6. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿もすべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従

って原稿を作成し、PDF形式（2MB以下）に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。

提出期限は令和6年4月8日（月）です。提出期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

7. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院農学研究科 正岡 直也
e-mail : masaoka.naoya.7e@kyoto-u.ac.jp

Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出されたPDFファイルの原稿にページを付した後、砂防学会ウェブサイトに掲載します。以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

1. 原稿書体

原稿は原則としてMSワード等のワープロソフトで作成して下さい。

2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズはA4とし、上15mm、下25mm、左20mm、右10mmを確保して下さい。1行の文字数および1ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは10ポイント以上とします。

3. 原稿枚数

2ページとします。1ページあるいは3ページ以上は受け付けません。

4. 題名および氏名

題名および氏名は必ず発表申し込み時と同一にしてください。（齟齬があった場合でもプログラムの修正は原則行いません）。題名は第1行目の中央に書き、1行あけて所属、発表者名（連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける）を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1行あけて本文を書き始めて下さい。

5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず1字あけて書き始めて

下さい。

7. 文字の割付

句読点、（ ），：，引用記号および1桁アラビア数字には1マスをあて、アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。

章 1, 2, 3

節 1.1, 1.2, 1.3

節以下 1.1.1, 1.1.2, 1.1.3

9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

10. 図表・写真

図表・写真はすべてクリアにし、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

11. 原稿のPDF化と取り扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト（例えば、Adobe Acrobat等）を用い、フォントを埋め込んだPDFファイル（2MB以下）を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒612-8235 京都市伏見区横大路下三栖東ノ口
京都大学防災研究所 山野井一輝
e-mail : yamanoi.kazuki.6s@kyoto-u.ac.jp

IV. 令和6年度（公社）砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

1. 参加申し込み

参加の申し込みは、砂防学会ホームページから行って下さい（WEB申込）。WEB申込ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。団体の場合も、WEB申込をして下さい。見積書、請求書はWEBサイトから出力できるようにいたします。クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振込をご利用下さい。

領収書は学会にて入金を確認した後にWEBサイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和6年4月1日(月)（予定）～4月24日(水)で、コンビニ決済ならびに銀行振りこみの入金期限は5月3日(金)です。

2. 申し込み締切日

令和6年4月24日(水)

3. 申し込み後の変更・取り消しについて

申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は、学会事務局までご連絡下さい。

E-mail : sabo274@abox3.so-net.ne.jp

4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報については、連絡のために利用させていただく他、申し込みいただいた「令和6年度（公社）砂防学会研究発表会「和歌山大会」」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

【申し込み・入金】

申し込みのステップ	内容
①砂防学会ホームページ	https://jsece.or.jp/ 「令和6年度（公社）砂防学会研究発表会「和歌山大会」」のページに、申込専用ページへのリンクが掲載されます。
②お申し込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 ※送信後、自動返信で受け付け確認が送信されます。
③見積書・請求書	参加費の見積書および請求書は申込専用ページから出力できます。
④参加費のお支払い	クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振り込みをご利用下さい。銀行振込をされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書および参加票	学会が入金を確認しましたら、申込専用ページから領収書および参加票（研究発表会）が出力できます。
⑥変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo274@abox3.so-net.ne.jp ※入金後の返納不可

※参加申込期間は令和6年4月1日(月)～令和6年4月24日(水)の予定です。

◆お問い合わせ先

「令和5年度（公社）砂防学会研究発表会」事務局
住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 A 棟 3 階
公益社団法人 砂防学会 事務局
FAX 03-3230-6759 受付時間：月～金 10：00～16：00
ホームページ <https://jsece.or.jp/>
E-mail : sabo 274@abox 3.so-net.ne.jp

◆発表・参加申し込み模式図

